

平成 29 年 9 月定例記者会見

【9月8日(金)午前11時30分／4階特別会議室】

会見項目

- 1 宮古運動公園復旧記念事業「JFA・キリンビッグスマイルフィールド」について (生涯学習課)
- 2 第33回みやこ秋まつりについて (観光港湾課)
- 3 客船「ぱしふいっくびいなす」の寄港について (観光港湾課)
- 4 田老地区産直・交流施設オープニングセレモニーについて (水産課)
- 5 日本野球機構主催「野球教室・審判教室」について (生涯学習課)
- 6 第4回宮古市長杯スナッグゴルフ大会について (生涯学習課)
- 7 陸中秋紀行2017「宮古秋刀魚フェスタ」について (観光港湾課)
- 8 海上自衛隊多用途支援艦「すおう」入港について (危機管理課)
- 9 第23回宮古市産業まつりについて (産業支援センター)

会見内容

別紙資料1～9のとおり。

記者との質疑

河北新報記者

資料4の田老地区産直・交流施設に関連して、産直施設が今度完成したことによって、立命館ドームは今後どうなりますか。

市長

無料の休憩施設にするとか有効に活用してまいります。

河北新報記者

道の駅たろうに整備される残りの施設のスケジュールはどうなっていますか？

市長

国土交通省が整備するトイレ休憩・交通情報施設、駐車場は平成30年2月、宮古市が行う外構工事も平成30年2月を完成予定としています。

読売新聞記者

道の駅たろうの本格オープンはいつごろになりますか？

市長

施設完成後の準備期間も考慮し、今年度末か来年度はじめを目指しています。

岩手日報記者

資料7の秋刀魚フェスタに関連して、(宮古港にサンマの水揚げがないため) サンマふるさと便の出発式が中止となったことについての受け止めと今後の対策を伺います。

市長

今年もサンマが不漁ということ、このあいだは台風通過の影響で宮古港への入港がかなわなかったことなど、今の時期の水揚げは難しいため出発式は中止としたものです。状況を見ながらとなりますが、9月24日開催の「秋刀魚フェスタ」には間に合っほしいと願っています。

岩手日報記者

天候の影響が大きいのでしょうか？ また、サンマふるさと便の受け付けも始めていたのではないですか？

市長

今年のサンマ漁について専門家は、平年より資源量が少ないと見ているようです。また、今の漁場が北海道のはるか沖なので、宮古だけでなく遠距離となる本州の港にはなかなか水揚げされない、という状況です。サンマふるさと便の申し込みを受けた分は水揚げがあり次第発送する予定です。(←下線部に関して、記者会見後の9月15日、今年
のサンマふるさと便を中止することが決定となりました)

読売新聞記者

今ごろ(9月8日)になってもサンマの水揚げがないことはあったのでしょうか？

市長

8日になっても水揚げが無いという状況ははじめてであると聞いています。資源が少ないといわれますが、原因を調べてみる必要があるのかなと思っています。国は漁獲のあり方を各国と調整しているようなので国の動きも注視していきます。

岩手日報記者

目黒のさんま祭りへのサンマの提供はどうされますか？

市長

水揚げが無ければ、平成25年や昨年と同じように、北海道産を送ることになります。海洋深層水氷に詰め替えて鮮度が落ちないように届けます。

IBC岩手放送記者

北朝鮮のミサイルにはどう対応していくのか、想定していることを教えてください。また、避難場所は開設するのでしょうか。

市長

国・県と情報共有して危機管理担当者が連絡し合っ対処していきます。発射から5分で通過してしまうので安全な場所を自分で確保する以外に方法はないと思いますが、情報はしっかり市民の人に伝わるようにします。

短時間に安全を確保しなければなりませんから、避難場所を開設するというより、こ

ういう所に居るときはどうかという情報をあらかじめ住民の方には伝えていきたいと思えます。

I B C岩手放送記者

学校の登校時間を遅らせた自治体もあるようですが、宮古市は同様の対応を考えていますか。

市長

子どもたちが居るところが安全であることが前提。2発目がある場合を想定すれば、鉄筋コンクリートの頑丈な学校に避難するのが安全と思えますので、登校を控えることが最善策というわけでもないと思っています。

実際は、日本に落下しそうなら、迎撃してもらうしかないですが、必要なときは相応の指示を出して対処します。

資料 1 宮古運動公園復旧記念事業「JFA・キリンビッグスマイルフィールド」について

趣旨・目的	サッカーを通じた子どもたちの笑顔づくり、そして、子どもたちの笑顔が大人の笑顔に、地域全体、東北全体の笑顔と元気につながるように行うイベント。
日時	9月10日(日)午前9時～午後4時(雨天決行、荒天中止)
場所	宮古運動公園陸上競技場
主催など	主催：キリングroup 共催：公益財団法人日本サッカー協会 後援：岩手県教育委員会、宮古市、宮古市教育委員会
内容	<p>■元サッカー日本代表が教えるサッカー教室(申込受付終了)</p> <p>①10:00～11:40 小学生経験者向け</p> <p>②13:40～15:20 小学生未経験者向け</p> <p>◇講師：水沼貴史氏、小島伸幸氏、秋田豊氏、中西永輔氏</p> <p>■ボールを使った体験型サッカーアトラクション(参加自由)</p> <p>キックターゲット、キックスピード、ミニスマイルフィールド(ミニサッカー教室)、フォトコーナー</p> <p>■地元特産品のお振る舞い(11:00～14:00、先着順)</p> <p>ひつつみ汁、カレー、真崎焼</p>
特記事項	<p>◎キリングroupはこれまで、岩手県・宮城県・福島県内の小学校693校で「JFA・キリンスマイルフィールド」としてサッカー教室を実施。宮古市では、田老第一小学校(2012年)、小国小学校(2012年)、崎山小学校(2013年)、花輪小学校(2013年)、千徳小学校(2014年)、江繋小学校(2014年)で実施された。</p> <p>◎サッカーアトラクションや特産品のお振る舞いも同時に行う「JFA・キリン“ビッグ”スマイルフィールド」は今回初めて開催されるもの。</p>
問い合わせ	市教育委員会 生涯学習課 体育振興係 (☎68-9120)

資料2 第33回みやこ秋まつりについて

趣旨・目的	市民参加型の「手踊り」や「船山車運行」を行い、市民の連帯感を深め、活気あるまちづくりに寄与するとともに、宮古市全体の活性化を図る。
期日	9月16日(土)・17日(日)
主催	みやこ秋まつり実行委員会
時間・場所・内容	<p>■市民手踊りパレード (18:00~21:30) コース：振興局～あいさつ通り～末広町～中央通り～向町で解散 ※17日(日)は、仲見世バルバロスがゲスト参加</p> <p>■船山車運行 (18:00~21:30) コース：振興局～あいさつ通り～末広町～中央通り～向町～大通り～宮古駅前～あいさつ通り～振興局</p> <p>■お祭り広場 場所：末広町</p> <p>■お祭りステージ 場所：中央通</p>
特記事項	◎お祭りステージではゲスト出演者がジャグリングを披露(2日間とも) ・出演者：TVチャンピオン「ジャグラー王選手権」初代優勝者 Mr. A p a t c h (ミスターアパッチ)氏
問い合わせ	みやこ秋まつり実行委員会 (☎64-4230)

資料3 客船「ぱしふいっくびいなす」の寄港について

要旨	客船「ぱしふいっくびいなす」が宮古港に寄港する。
日時	9月21日(木) (入港：午前10時、 出港：午後5時)
場所	宮古港藤原ふ頭 F8バース
主催	宮古市、宮古港利用促進協議会
内容	<p>■歓迎セレモニーや岸壁での歓送迎アトラクション、市民参加によるお出迎え、お見送りなどを実施。</p> <p>(洋上歓迎)◇宮古海上保安署巡視艇「はつかぜ」による歓迎放水 ◇国立宮古海上技術短期大学のクッターや練習船「月山」による洋上歓迎（櫓立て等）</p> <p>(入港歓迎)◇崎山小学校3・4年生による「崎小ソーラン」(9:50頃) ◇山口保育所、花輪保育所児童による手作り手旗(※)でのお出迎え ※「歓迎」を伝える^{ユー・ダブリュー・ツー} U W II旗を手作り ◇歓迎セレモニー(10:10～)</p> <p>(寄港中)◇乗船客、クルーへの「サンマのすり身汁」お振る舞い ◇地元特産品の販売 ◇サーモンくん、みやこちゃんのエアトランポリン設置</p> <p>(出港見送)◇河南中学校吹奏楽部による吹奏楽演奏(16:45～) ◇市民参加によるビッグフラッグ(※)による見送り ※「ご安航を祈る」を伝える^{ユー・ダブリュー} U W 旗(10m×7.5m×2枚)</p> <p>■今回用意されているオプションツアー</p> <p>①ウミネコとめぐる浄土ヶ浜遊覧(定員70名) ②碧き地底湖・龍泉洞と浄土ヶ浜(定員38名) ③レトロ列車で行くどっぷり三陸の幸と景勝地めぐり(定員38名)</p>
特記事項	<p>◎客船「ぱしふいっくびいなす」は、本年6月に続き通算10回目の寄港。</p> <p>◎今回のクルーズは、日本で最初のクルーズ専門旅行会社「クルーズのゆたか倶楽部」によるチャータークルーズ。</p>
問い合わせ	市観光港湾課 港湾振興室 (☎68-9093)

資料 4 田老地区産直・交流施設オープニングセレモニーについて

趣旨・目的	宮古市田老二丁目地内の道の駅「たろう」内にある、田老地区産直・交流施設が完成したことから、オープニングセレモニーを開催する。
日時	9月23日(土) 午前10時30分～11時
場所	道の駅「たろう」内 田老地区産直・交流施設(宮古市田老二丁目地内)
主催	宮古市
内容	<p>■オープニングセレモニーの内容</p> <p>市長あいさつ</p> <p>来賓祝辞</p> <p>祝電披露</p> <p>木製品寄贈(販売台・テーブル・椅子)</p> <p>施設愛称命名者・看板デザイン者の紹介</p> <p>テープカット</p>
特記事項	<p>◎来賓(案内先)</p> <p>東北地方整備局三陸国道事務所・田中所長ほか62名</p> <p>◎施設概要</p> <p>木造・平屋建(延床面積…378.02㎡)</p> <p>◎関連行事</p> <p>同日、道の駅「たろう」内において、たろちゃん協同組合主催による「田老地区商店“復興祭”」を開催予定。</p>
問い合わせ	市水産課 水産振興係 (☎68-9099)

資料5 日本野球機構主催「野球教室・審判教室」について

趣旨・目的	プロ生活を長年経験した一流スポーツマンや審判員とふれあうことで、夢や元気を与えてもらい、野球の普及・振興のみならず地域でのスポーツの輪を広げるとともに、青少年の健全育成につなげることを目的として行う。
日時	9月23日(土) 午前10時～午後1時
場所	宮古運動公園野球場（宮古市赤前8-10-2） （雨天時は、会場をグリーンピア三陸みやこ体育館に変更）
主催など	主催：一般社団法人日本野球機構（NPB） 協力：宮古市、宮古市教育委員会、宮古市体育協会、宮古市野球協会、宮古市学童少年野球協会
内容	<p>■野球教室（小中学生対象、事前申込終了）</p> <p>◇講師：<small>いしいたけひろ</small>石井丈裕氏（元埼玉西武ライオンズ、投手） <small>きたがわとしゆき</small>北川利之氏（元横浜 DeNA ベイスターズ、内野手） <small>ごとうみつたか</small>後藤光尊氏（元東北楽天ゴールデンイーグルス、内野手） <small>ながい さとし</small>永井 怜氏（元東北楽天ゴールデンイーグルス、投手） <small>へいうちひさお</small>堀内久雄氏（元千葉ロッテマリーンズ、内野手） <small>おおすがまこと</small>大須賀 允氏（元読売ジャイアンツ、内野手）</p> <p>■審判教室（保護者等対象、事前申込有り。ただし当日参加も可）</p> <p>◇講師：<small>いの おさむ</small>井野 修氏（日本野球機構 野球規則委員）</p>
特記事項	<p>◎今回の野球教室は、日本野球機構による東日本大震災被災地の復興支援事業の一環で実施するもの。</p> <p>◎復興支援事業として宮古市には、7月29日に行われたイースタンリーグ公式戦（楽天 vs DeNA）の際、宮古運動公園野球場に「グラウンド整備車」が寄贈された。</p>
問い合わせ	市教育委員会 生涯学習課 体育振興係（☎68-9120）

資料6 第4回宮古市長杯スナッグゴルフ大会について

趣旨・目的	子どもから大人まで気軽に楽しめるスナッグゴルフを通じて、岩手県の子どもたちや子どもたちを囲む大人たちの元気につなげていくことを目的に開催する。
日時	9月24日(日) 午後1時～3時30分
場所	グリーンピア三陸みやこ芝生広場
主催など	主催：一般社団法人日本ゴルフツアー機構、一般社団法人日本高等学校ゴルフ連盟 共催：宮古市 宮古市教育委員会
内容	■市内の小学校2年生から6年生を対象としたスナッグゴルフ大会をグリーンピア三陸みやこ敷地内の芝生広場特設コース(9ホール)で実施する。 ※ 事前申込が必要
特記事項	◎平成26年から開催された大会で今回が4回目。 【過去の開催実績】 ・第1回大会(平成26年5月18日、場所：ふれあい公園)参加24人 ・第2回大会(平成27年8月22日、場所：ふれあい公園)参加28人 ・第3回大会(平成28年9月3日、場所：グリーンピア三陸みやこ)参加16人
問い合わせ	市教育委員会 生涯学習課 体育振興係 (☎68-9120)

資料 7 陸中秋紀行 2017「宮古秋刀魚^{サンマ}フェスタ」について

趣旨・目的	サンマを活用したイベントを行うことで、「宮古のサンマ」をPRし、販路や消費拡大及び観光客の誘致を図る。
日時	9月24日(日) 午前9時30分～午後2時30分
場所	宮古市魚市場特設会場
主催	一般社団法人宮古観光文化交流協会
内容	<p>会場に用意した炭火の焼き台で、参加者が自らサンマを焼いて、アツアツのサンマを味わってもらう。</p> <p>■主なイベント内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇サンマお振る舞い（先着1,000名） ◇サンマつかみ捕り（参加料500円、先着20名×4回） ◇もってけサンマダーツ大会（参加料500円、先着15名×2回） ◇大根早おろし大会（参加無料、先着10名） <p>ほか</p>
特記事項	◎宮古駅と会場を結ぶ「無料シャトルバス」を運行。
問い合わせ	一般社団法人宮古観光文化交流協会（☎62-3534）

資料 8 海上自衛隊多用途支援艦「すおう」入港について

趣旨・目的	海上自衛隊多用途支援艦「すおう」が9月29日(金)に入港し、10月2日(月)に出港するまで藤原ふ頭に停泊。期間中の土・日の2日間、市民に一般公開される。																								
日時	(入港) 9月29日(金)午前8時 (出港) 10月2日(月)午前8時																								
場所	宮古港藤原ふ頭 F7バース																								
内容	<p>■歓迎式典 ※入港の翌日 9月30日(土)午前10時</p> <p>■一般公開(無料。申し込み不要) 9月30日(土)午前10時30分～11時30分、午後1時～3時 10月1日(日)午前9時～11時、午後1時～3時 ※両日とも最終受付時間は午後2時45分</p> <p>■一般公開と同時開催 車両などの展示、グッズ販売、自衛隊広報活動</p>																								
特記事項	<p>◎「すおう」の概要 全長65m、全幅12m、排水量(満載時)1400トン、乗員40人</p> <p>◎艦艇の入港実績</p> <table border="0"> <tr> <td>平成25年</td> <td>7月</td> <td>護衛艦「まきなみ」、「すずなみ」</td> <td>(来場者6,341人)</td> </tr> <tr> <td>平成26年</td> <td>8月</td> <td>潜水艦「うずしお」</td> <td>(来場者4,246人)</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>7月</td> <td>掃海艇「えのしま」、「ちちじま」</td> <td>(来場者1,612人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同 9月</td> <td>多用途支援艦「えんしゅう」</td> <td>(来場者741人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>同 11月</td> <td>試験艦「あすか」</td> <td>(来場者2,118人)</td> </tr> <tr> <td>平成28年</td> <td>9月</td> <td>水中処分母船「YDT2号」</td> <td>(来場者430人)</td> </tr> </table>	平成25年	7月	護衛艦「まきなみ」、「すずなみ」	(来場者6,341人)	平成26年	8月	潜水艦「うずしお」	(来場者4,246人)	平成27年	7月	掃海艇「えのしま」、「ちちじま」	(来場者1,612人)		同 9月	多用途支援艦「えんしゅう」	(来場者741人)		同 11月	試験艦「あすか」	(来場者2,118人)	平成28年	9月	水中処分母船「YDT2号」	(来場者430人)
平成25年	7月	護衛艦「まきなみ」、「すずなみ」	(来場者6,341人)																						
平成26年	8月	潜水艦「うずしお」	(来場者4,246人)																						
平成27年	7月	掃海艇「えのしま」、「ちちじま」	(来場者1,612人)																						
	同 9月	多用途支援艦「えんしゅう」	(来場者741人)																						
	同 11月	試験艦「あすか」	(来場者2,118人)																						
平成28年	9月	水中処分母船「YDT2号」	(来場者430人)																						
問い合わせ	<p>市危機管理監 危機管理課 防災係 (☎68-9111)</p> <p>自衛隊岩手地方協力本部 宮古地域事務所 (☎63-3881)</p>																								

資料 9 第 23 回宮古市産業まつりについて

趣旨 目的	宮古市の地域経済を支える各団体、企業等が一同に会し開催する。 地域生産物の販売や製品・活動展示などを通じ、地域産業への理解を深め、生産意欲の向上を図ることを目的とする。
日時	9月30日(土)午前10時～午後5時 (オープニングセレモニー 午前9時30分～) 10月1日(日)午前10時～午後3時30分
場所	市民総合体育館(宮古市小山田二丁目1-1)
主催	宮古市産業まつり実行委員会
内容	<p>■販売、展示 特産品、地場産品の販売、姉妹都市等物産展、企業紹介など</p> <p>■イベント オープニングセレモニー、ステージイベント、お楽しみ抽選会など</p> <p>■共催事業 地産地消まつり、小中学生ものづくり体験教室、つどいの広場「すくすくランド」</p>
特記事項	<p>◎出店者数 121団体(販売82、展示39)が参加。例年並み。 ※昨年の第22回は(平成28年9月10日・11日開催)は、台風10号豪雨災害の影響もあり、94団体の参加であった。</p> <p>◎内容詳細 9月下旬にチラシとともに報道機関へ情報提供予定</p>
問い合わせ	宮古市産業まつり実行委員会 (市産業支援センター産業支援係内 ☎68-9092)